

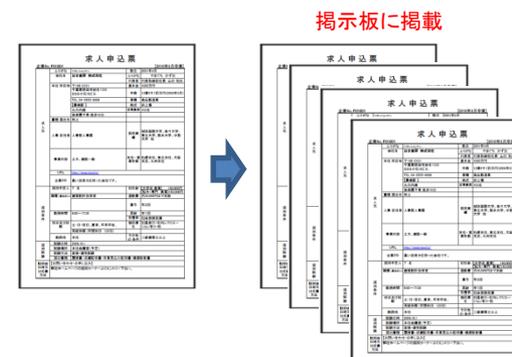
大学様求人票検索事例

◆導入前の課題

- 校舎が分散しており就職課窓口まで学生が出向く必要がある
- 業種・地域など就職したい企業を探し出す方法がない
- 最新の求人票を閲覧するには、毎回、就職課へ行く必要がある

◆導入前の運用

- 各企業から送付された求人票を就職課で掲示
 - 学部ごとに分散している校舎に求人票をコピーして送付
- ➡最新の求人票を掲載するまでの時間がかかり、
学生が就職課に来なくなっていた。



◆導入後の運用/効果

- 学生は、自宅で最新の求人票を検索できるようになった
- 業種や職務内容、勤務地などの諸条件で就職したい企業を検索できるようになった
- 学生に対するサービス向上に繋がり、学生募集が容易となった。



◆今後の予定

- 携帯電話から求人票の検索
- 新規求人票登録時、学生にメールで通知